

カブドットコム証券株式会社
(コード番号: 8703 東証1部)
代表執行役社長 斎藤 正勝

2007年1月18日

東京証券取引所「第5回(平成18年度)個人株主拡大表彰」受賞について

- [当社の株主優待について](#)
- [IRイベント「カブ四季総会」について](#)
- [東証「平成18年度上場会社表彰の選定結果」について](#)

カブドットコム証券株式会社はこの度、[株式会社東京証券取引所](#)の「[上場会社表彰制度](#)」に基づき、「第5回(平成18年度)個人株主拡大表彰」を受賞いたしました。

「上場会社表彰制度」とは、ディスクロージャーや個人株主(投資者)層の拡大に優れた実績を上げたと認められる上場会社が毎年1回東京証券取引所により表彰されるものであり、このうち「個人株主拡大表彰」は、個人株主(投資者)に対する重要性を認識し、各種施策を通じて株式投資魅力の向上に努め、新たな個人株主(投資者)の市場参加を促すことによって、証券市場の裾野拡大に貢献したと認められる上場会社が対象となります。当表彰制度は平成4年9月から実施されておりますが、証券会社の表彰は当社が初めてとなります。

上場企業として、また資本市場の担い手である証券会社として[「個人株主拡大表彰」の受賞](#)は大変名誉あることであり、これを励みに今後も株主様やお客様に信頼されるよう積極的なディスクロージャーや効果的な株主拡大策の実施に努めてまいります。

■カブドットコム証券が評価されたポイント(東京証券取引所公表資料より)

◆個人株主数が、直前決算期の2倍以上、約2万5000人増加し、約4万5000人となった。また、株主優待制度として、株式委託手数料の割引制度を導入するなど、個人株主拡大に向けた独自の取組みがなされている。

◆株主総会を休日に開催し、パネルディスカッション併催することや、四半期毎に各地で個人投資家向け経営報告会（「カブ四季総会」）を実施するなど、個人投資家との積極的なコミュニケーションを図る取組みを行っている。また、株主総会招集通知や株主総会動画情報の自社ホームページへの掲載、インターネット経由での議決権行使を可能としていることなど、インターネットを用いた株主を重視する取組みを行っている。

■当社の個人株主拡大に向けた取り組み状況

[当社の個人株主数](#)は、平成17年3月末の20,341名から平成18年3月末の45,767名へと約2.3倍の増加となりました。当社では、以下の投資家層拡大の施策を実施してきたことが個人投資家の増加の要因となったものと考えております。

株式売買単位の引き下げ

<u>株式分割の実施</u>	個人投資家層の拡大および流動性確保のため、株式分割などにより適宜投資単位の見直しを図っていく方針を公表しておりますが、その方針に基づき、平成17年7月20日付で1株を3株に株式分割を行いました。株式分割決議日（平成17年4月21日）現在の株価は60万円台の株価推移でしたが、株式分割基準日後は20万円前後の推移となり、個人投資家の皆様にも投資を行いやすい金額に抑えました。
----------------	--

個人株主、個人投資家との対話機会の拡充

<u>株主総会</u> の休日開催	個人株主様、また、投資家の皆様に対して当社の経営状況を十分に把握していただくことは株主層拡大のため重要であるものと認識しており、株主様、投資家の皆様に対しての報告、また皆様方からの声を聞き、経営にフィードバックを行う場としてコミュニケーションを行う機会を積極的に設けております。個人株主の皆様が出席しやすいよう株主総会を休日に開催している他、首都圏以外の個人投資家向けに「経営報告会」を交えたIRイベント「カブ四季総会」を、四半期ごとに大阪、名古屋、福岡で開催しております。
-------------------	---

充実したIR情報の迅速な提供および提示

<u>決算短信、中間決算短信</u>	内容については具体的に判りやすく記載している他、決算月の翌月20日過ぎに公表するなど、迅速な開示を行っております。
<u>月次業務係数の開示</u>	業績判断材料として、財務係数のみならず業績との連動性の高い各種係数（口座数、約定件数、約定代金など）を月次でタイマーに開示しております。また、証券業界初となる委託手数料の月次開示を平成17年4月公表分から行っております。
<u>ホームページIR情報</u>	財務係数、業務係数以外にも、当社の経営に重要な情報として、顧客投資成績、システムリポート、サポートセンターリポート、売買審査状況等、他社にはない幅広い開示を行うなど、説明責任（アカウンタビリティ）の強化を積極的に進めております。

株主優待をはじめとした株主に対するインセンティブ制度の導入

<u>株主優待制度</u>	当社証券口座に預かりのある当社株式の保有株数と保有期間に応じて、当社における現物株式の委託手数料を最大15%割り引く制度であり、平成17年10月から実施しております。一般的な株主優待制度と異なり、当社に当社株の預かりがあればその翌月から優待制度が適用されることが大きな特徴です。
<u>株主推進割引</u>	「株主推進割引」制度は平成17年5月から実施しており、当社で当社指定の株式を現物で購入する際の手数料を割り引くものであり、当社株を買付する際の手数料は50%の割り引きが適用されます。

当社は証券会社として証券市場全般の個人投資家の育成、発展の役割を担う責務を持っており、自社の個人株主数を増やすのみでなく、証券市場全体の個人の参加を呼びかける立場もあります。株式投資への垣根を低くする施策として、50歳以上の年齢の投資家の委託手数料を自動的に割り引きを行う「シニア割引」により、団塊世代の株式投資の促進を図っている他、「夜間取引市場(kabu.comPTS)」を平成18年9月に開設し、昼間の立会時間に相場が見られない投資家にも株式投資が行えるような機会を提供するなど、個人投資家層の拡大に努めています。

今回、大変名誉ある「個人株主拡大表彰」を受賞したことを機に、今後とも、当社および証券市場全般の個人株主の拡大に取り組んでまいる所存でございます。

わたしたちは**MUFG**です。MUFG

カブドットコム証券 <http://kabu.com>

東証1部【8703】